

部局名	上下水道局	所属名	給排水相談課	所属長名	竹内 賢和	電 話	483-6156
-----	-------	-----	--------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9923		事務事業名称	水道メータ管理事業						短縮コード	経常	9923	臨時	
予算区分	会計	62	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	02	建設改良費	目	01	水道メータ費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市水道事業給水条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
水道事業創設以来。 計量法により，水道メータの検定有効期限は8年以内と決められていることから。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
毎年給水人口の増加とともに年々新規・検定満了ともに増加の傾向にある。						大項目（節）	04	水道						
						中 項 目	01	水道						
						小項目（施策）	02	安心・快適な給水の確保						
						細 項 目	03	給水衛生対策						
				実 施 計 画 の 計 画 事 業										
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成18年4月 ～ 平成19年3月		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	水道使用者							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 新規使用者の水道メータ設置。検定満了期限（8年）の水道メータの交換。不動メータ等の交換。以上のメータの入出庫							
	※平成20年度に計画していること： 平成19年度と同じ。							
意図 （何を狙っているのか）	正確な使用量を把握。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	18年度	19年度		20年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	水道メータ（給水戸数）の設置数	戸	76,305	76,367	77,955	77,265	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	新規給水装置設置戸数	戸	1,631	1,483	1,811	1,633	
	指標2	検定満了期限及び不動メータの交換個数	個	9,128	7,993	7,591	10,023	
	指標3							
成果指標	指標1	有収率	%	95.4	95.4	95.4	95.4	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		9923	事務事業名称	水道メータ管理事業			所属名	給排水相談課
			単位	１８年度	１９年度		２０年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	28,531	41,001	27,608	57,060	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			水道メータ貯蔵品勘定から払い出しし、資産勘定へ振替処理を行う28,267千円	水道メータ貯蔵品勘定から払い出しし、資産勘定への振替処理を行う41,001千円	水道メータ貯蔵品勘定から払い出しし、資産勘定への振替処理を行う27,608千円	水道メータ貯蔵品勘定から払い出しし、資産勘定への振替処理を行う57,060千円	
	人件費(B)			千円	10,665.1	10,231.8	10,605.1	
トータルコスト(A)+(B)			千円		39,196.1	51,232.8	38,213.1	
							9,522.9	
							66,582.9	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由					
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		正確な有収量を把握し、安全な水道の給水を図る。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある							
			☐ 結びつきが弱い・ない							
			☐ 評価対象外事項							
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		計量法による、検定満了メータの交換は毎年発生し、継続的な日常業務である。					
			☒ 達成していない							
			☐ 評価対象外事項							
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		水道メータ管理事業については、公益性が強く求められ、民営化の可能性はない。					
			☒ 可能性はない							
			☐ 評価対象外事項							
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		水道メータ管理事業については、継続的に行われており貯蔵品管理システムの一部について業務委託を実施している。					
			☐ 見直す必要がある							
☐ 評価対象外事項										
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある							
			☒ 効率性向上の可能性はある							
			☐ 両方可能性はある							
			☐ 可能性がない							
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等		メータ管理の増加する業務量に対し、貯蔵品管理システムの見直しを行い臨時的任用職員等を活用し、コストの高騰を抑え効率化を図る。					
			☐ 臨時的任用職員等の活用							
			☒ I T化等業務プロセスの見直し							
			☐ 受益者負担の見直し							
			☐ 類似事業との統合・役割見直し		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
			☐ 上記以外の方法					実施主体 (所管部署)		
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☒ ある		水道メータ貯蔵品管理システムの見直しを行うに当たり委託契約の経費が一時的に増加する。			
					☐ ない					

コード	9923	事務事業名称	水道メータ管理事業				所属名	給排水相談課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			現在は臨時的任用職員の活用で事業の多様化に対応しているが、貯蔵品管理システムの見直しを行い貯蔵品の払出し等の業務の効率化を図る。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			貯蔵品管理システムの見直しを行なうことにより、更なる成果の向上が期待できる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☒	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
生活環境の変化による，水需要の高まりとともにメータの精度への関心。 検定満了期限の水道メータ交換時期の需要者に対しての取替工事の事前通知の実施要望。									

所属長コメント	貯蔵品管理システムの活用により多様化するメータ管理事業に対応していきたい。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			費用対効果を検証し，効果的に推進すべき。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									